



### 在宅における 意思決定支援



**松原 清二** 医師  
在宅療養支援診療所「まつばら  
ホームクリニック」院長  
総合内科専門医・循環器内科医  
・日本循環器学会専門医  
・日本内科学会認定医  
・認知症サポート医

在宅医療で「心」と思うこと  
とがあります。このまま  
家で良いのか……と。

例えば、一人暮らしの  
方が内服がままならず、  
持病が悪くなることがよ  
くあります。また、フラフ

ラ一人で外に出かけて道  
が分からなくなり、警察  
のお世話になることもあ  
ります。寝たきりで排泄  
ケアが必要なのに嫌がる  
方。だけでもご本人の意  
思は「最期まで家にいた  
い」。

我々在宅医療機関、ケ  
アマネジャーを中心とし  
た介護サービスチームは、  
その意思になるだけ応え  
たいと思いつつ、なかに  
「ご本人の意思を尊重す  
べきか、どこまで尊重す  
べきか、プロのサービス  
がある程度道筋はつける  
にしても、こうあるべき  
だ」と決めつけてはいな  
いか、など、日頃の我々の  
悩むポイントを取り上げ  
ていました。答えは十人  
十色だと思えますが、大  
切なことは私たちのでき  
る範囲で患者さんの気持  
ちに寄り添い、なるだけ  
目の前の問題を解決する、  
ただし押し付けはしない、  
ということだと思えます。  
特に、在宅で医療を受け  
ている方、ご家族は、気持  
ちの面で精一杯ですから、  
今後も医療の面で力強い  
存在でいたいと思ってい  
ます。

また、フラフ提供して  
ますが、なか

【まつばらホームクリニック】  
**☎ 042-439-1250**  
西東京市東町 4-14-18-2F  
(訪問中のため不在が多い)  
■電話対応：午前 9:00 ~ 午後 6:00  
■定休日：土日 (祝日は診療)  
■訪問地域：西東京市、東久留米・  
新座・練馬の一部  
↑ 診療相談は  
こちらから